



12月号

No.467



(本校 HP はここから)

横浜市立都田小学校

令和4年11月30日

## がっこうぎょうじ とお かんが 学校行事を通して考える

こうちょう いまむら こうどう  
校長 今村 行道

令和4年10月29日(土)、晴天の中、第126回運動会を開催いたしました。PTA、おやじの会をはじめとして、地域の皆様方のご理解とご協力のもと、無事開催できたことに安堵しております。全校そろって運動会ができたことは、子どもたちにも新鮮に映ったようで、「みんなで盛り上がって楽しかった」「来年は、あの演技をしたいな」という声が聞かれました。保護者の方々からも、「6年間の成長が見られてよかった」という声をいただいております。現在、QRコード、メールのリンクからご回答いただいたアンケートをまとめているところです。結果については後日お伝えします。

さて、各学年の行事が自白押しの11月。1、2年生は、東方公園へ合同遠足に行きました。1年生を気遣いながら、張り切って歩く2年生に成長を感じました。3年生は、神奈川県警と野毛山動物園に行きました。学年で公共機関を利用することは初めてでしたが、めあてを守り、グループでしっかりと見学することができました。また、4年生は、徒歩による都筑清掃工場見学、バスを利用したバレエ鑑賞、横浜港見学に向かいました。どちらの学習でも目的をしっかりと理解し、場にふさわしい行動ができていました。5年生は、江川にてチューリップの球根植えをしました。毎年この時期に参加していますが、都田を支える地域の方々がたくさんいらっしゃることを実感したようです。感謝の気持ちをもって植えていました。

そして、11月21日(月)～22日(火)、6年生が日光修学旅行に行きました。出発時に降っていた雨もすぐに止み、暖かく穏やかな天候の中、日光江戸村を散策し、湯滝、華厳の滝を見学しました。2日目の輪王寺、東照宮見学では、ガイドさんの話を熱心に聞き、事前に学んできたことを確認する姿がありました。帰校時、伝えたのは、「メリハリをつけながら、よく遊び、よく学びましたね。成長しました。立派でした。」という言葉でした。

子どもたちは、行事を通して自らの成長を確認し、社会に触れることで多くを学びます。ただ、だからといって一昔前のように時間をたくさんかけられるものではありません。今の学校には、これまでにはなかった多様な教育が求められているからです。子どもたちを支える教職員の働き方改革に関する視点をもちながら、学校として内容を精選し、適宜見直ししながら、今の時代に求められる新たな学校行事をつくり出していきたいと考えています。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

